

日本・世界の経済・財政

北海道大学法学研究科・公共政策大学院

「宮脇淳教授のニュースレター」

国と地方の財政・金融そして公共政策の面から研究。地域に足場を持ちながら今後の制度設計や地域経営のあり方等、国そして各地域の実践的課題に挑戦。

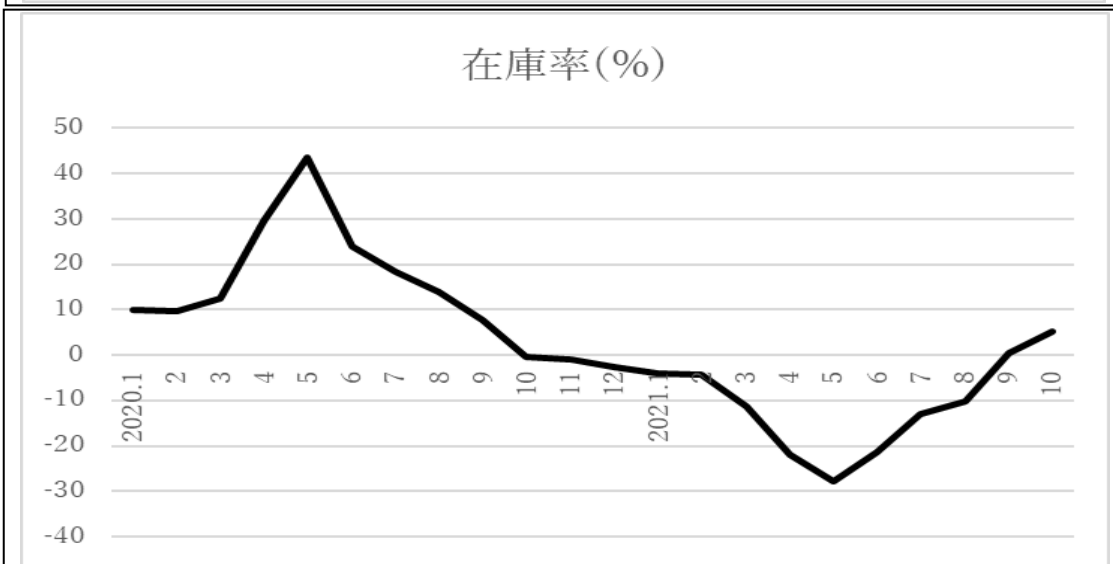
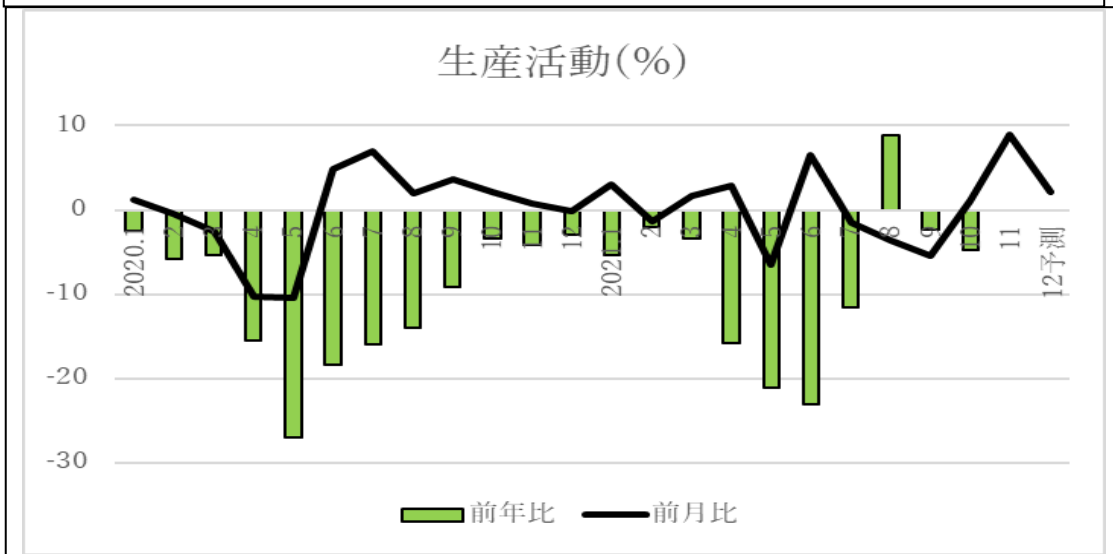
日本経済:生産活動低下・在庫率上昇

2021/12/06 第 778 号

朝日田コーポレーション

●メールアドレス: info@sapporo-php.co.jp

●ホームページ: <http://www.sapporo-php.co.jp>



(資料)経済産業省「鉱工業生産活動指数」より作成。

年央まで改善傾向を示してきた日本経済が、年後半に入り減速傾向を強めている。半導体等の品不足に伴う自動車生産の減少を中心に生産活動が減速しており、12月に向けても弱含み動向が続いている。但し、これまで増産してきた電子機器等の分野で在庫率上昇が明確になりはじめており、半導体等供給制約が徐々に緩和される傾向がみられる中で、自動車に関しては前向きな在庫積み増しの側面も見られ始めている。